

土木学会 耐震工学委員会
耐震基準小委員会 第 34 回委員会議事録

1. 日時：平成 16 年 3 月 19 日（金）10.00～12.30
2. 場所：土木学会 B 会議室
3. 出席者：16 名
4. 配付資料
 - 1) 資料 34-1 耐震基準小委員会 第 33 回委員会議事録（案）
 - 2) 資料 34-2 土木構造物の耐震性能評価指針 執筆方針
 - 3) 資料 34-3 土木構造物の耐震性能評価指針 執筆体制
 - 4) 資料 34-4 土木構造物の耐震性能評価指針 目次
 - 5) 資料 34-5 5. 構造物の解析方法
 - 6) 資料 34-6 国際標準化活動アクションプラン（案）
 - 7) 資料 34-7 経済性照査法ワーキング設立趣意書（案）

5. 議事内容

5.1 前回議事録の確認

砂坂委員から資料 34-1 の前回議事録（案）の説明があり、原案どおり了承された。

5.2 統合ガイドライン（土木構造物の耐震性能評価指針）に関する討議

当麻委員長から資料 34-2～34-4、室野幹事長から資料 34-5 の説明があり、内容について討議した。おもな説明・討議内容は下記のとおり。

- ・統合ガイドラインの出版年度は登録済みで、6 月発行、9 月講習会の予定であるが、内容とスケジュールを見直す必要がある。
- ・編集 WG は原稿を見て意見を調整する場であり、当小委員会の幹事が中心になるが減震・免震・制震小委員会からも参加する。
- ・幹事会は各章の取りまとめと調整係で、当小委員会の幹事が中心となる。
- ・1 章から 6 章は第 1 編として共通事項を書き、7 章の耐震性能は第 2 編として構造物ごとに書く。とくに 7 章は構造物ごとに要求性能や入力、照査方法などを示し、ここさえ読めばその構造物は分かるようにする。
- ・2 章は、2.4 を削除、2.5.1 のつぎに耐震構造を入れ、その後に 2.6 の免震・制震・減震構造を移す。
- ・3 章の設計地震動は基盤波について書く。中央防災会議での議論は地震被害想定や耐震補強などのためのものであり、設計にそのままは使えない。

- ・4章は少し細かすぎるので見直しが必要。ISO 規準が参考になる。
- ・5章は ISO に整合しており、ブレイクダウンしている。本論と解説には数値は入れず、各論のところで例示して参考文献を上げる。一般論を中心に書くが、分かりやすくするために具体的構造物を入れてもよい。節をもう少し整理して、詳細法に力を入れて書く。ISO の本文にあるものは箱の中に入れてもよい。ISO の解説のつもりで書く。
- ・村井委員は6章の幹事とする。まず、第1編の1章から6章を書く。各章の幹事は執筆者の候補を室野幹事長へ連絡する。調整後に、委員長から執筆者へ依頼する。ISO など執筆に必要な参考資料は委員長より送付する。なお、幹事会は4月14日(10:00～)開催する。
- ・機能から構造性能への展開方法、例えば FTA 手法などを2章で述べたらどうか。また、構造物性能は部材に片寄っている(コンクリート標準仕様書)ので、地盤を含めた構造系全体の機能を充実させる必要がある。

5.3 ガイドライン英文化

- ・ドラフトは昨年11月に完成。ネイティブによるチェックも終わり、執筆者に最終チェックをお願いしたが、まだ返事のない人もいる。今年度中に完成させ、総会で完了を報告する予定。返事のない人には4月19日までに最終原稿を出してもらうこととする。

5.4 レベル1WG—H16 年度活動について

- ・澤田委員より資料 34-7 の内容について説明があった。レベル1WGを引き継ぎ H16 年度は経済性照査法ワーキングを設立し、試設計を行って問題点の抽出および解決を図る。関連する分野の研究者・技術者の参加を希望する。平成16年度末に報告書をまとめる予定。
- ・耐震基準小委員会としては設立を了承する。

5.5 国際標準化活動アクションプラン

- ・土木耐震国際規格開発委員会の井合教授から、ISO/TC98/SC3/WG10(地盤基礎構造物の地震作用)の下記の活動目標について、耐震基準小委員会で対応できるか否かの検討依頼があった。
 - ①国際規格化された ISO23469 の設計実務への反映のため、ISO に則した耐震設計の解析方法やその手順をまとめた設計資料を国際的なフレームの中で作成すること。
 - ②ISO の性能設計の概念に基づく設計体系を導入するために必要な、耐震設計の適合性評価に関する制度の検討・開発を行うこと。
- ・①は当小委員会で対応できる。②は ISO9000 のように、仕組みを考えればよい。中心になる人を決め、次回までにアイデアを持ち寄る。

5.6 その他

- ・ 次回の小委員会の開催日は後日連絡する。